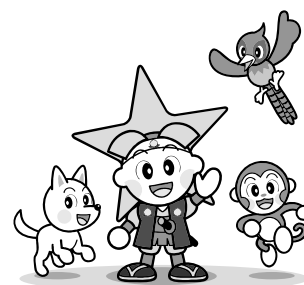


林 声



岡山県マスコットももっち

No. 412 . 2010 . 7 . 1

企業との協働の森づくり事業の紹介 2

NTN株式会社岡山製作所では、地域環境保全活動に参画し、社会貢献活動を実施してきました。

その一環として「企業との協働の森づくり」に参画し、社員とその家族による林内の整備や植樹等の森林保全活動に取り組んでいます。



森林整備を終えて



林内の整備活動

この活動は、社員の心身のリフレッシュを図るとともに自然環境保護意識を高めるものとなっております。



NTN(株)岡山製作所
人事・総務部 部長 吉永正義さん

森林の名称	NTNの森
森林の所在	美作市上山 地内
森林所有者	美作市
協定面積	1.00ha
協定期間	平成20年 8 月11日から平成25年 3 月31日まで
活動区分	実践型(社員、家族による植樹、下刈りなど)
活動実績	平成20年11月：広葉樹苗の植樹・間伐 平成21年 4 月：間伐・整地・下草刈り 平成21年10月：間伐・整地・下草刈り 平成22年 4 月：間伐・整地・下草刈り

目 次

事業紹介	2
トピックス	3
普及情報	4
研究だより	7
お知らせ	8
林産物市況	10

事業紹介

「おかやま森づくり県民税」事業の実績と計画について

県民共有の財産であり森林の公益的な機能を持続的に発揮させるため、平成21年度から課税期間を5年間延長した「おかやま森づくり県民税」の平成21年度事業実績と平成22年度事業計画を御紹介します。

		【H21実績】 397,711 千円	【H22計画】 417,653 千円
I 森林の持つ公益的機能を高める森づくり			
健全な人工林の整備	【森林機能強化事業】（治山課） 8～9齢級のスギ・ヒノキ人工林の切捨間伐経費等の助成	576ha	600ha
	【CO2吸収源対策緊急間伐事業】（治山課） 経営を放棄している森林所有者に代わって行う間伐経費の助成	600ha	600ha
多様な森づくり	【造林補助事業等（間伐促進）】（治山課） 造林補助事業等と連携した効率的な間伐の実施	2,422ha	2,278ha
	【搬出促進事業】（治山課） 山土場から市場へのスギ間伐材搬出経費の助成	間伐面積 121ha	間伐面積 120ha
	③【自然力を活かした森林再生事業】（林政課） 松くい虫被害木等の除去、被害発生源の除去 ナラ枯れ被害の蔓延を防ぐための効果的な駆除方法の実証	60ha、1,828m ³ —	60ha、1,400m ³ 30m ³
II 担い手の確保と木材の利用促進	④【被害松林危険箇所解消事業】（林政課） 道路沿線、人家の裏等の危険な松くい虫被害木の伐倒・整理	1,380m ³	2,500m ³
	⑤【市町村提案型森づくり事業】（林政課） 市町村等の提案による地域の多様な森づくりへの支援	11地域	5地域
	⑥【森林GIS活用推進事業】（林政課） 適切な森林管理を目的とした森林GISの利用者端末の導入	—	6台
		100,968 千円	132,528 千円
林業労働者の就労条件の整備	【森林保全担い手対策事業】（林政課） ①ニューフォレスター育成支援事業 林業事業体の実施する新規就業者の現場研修経費の助成	96人(21事業体)	105人
	②ニューフォレスター創造事業 技術習得のための、森林利用施設での実践活動機会の提供	193ha(20箇所)	161ha
木材の利用促進	③林業労働安全・安心推進事業 林業労働安全のための装備・器具等の導入支援	192人分(14事業体)	60人分
	④【林業就業者リーダー養成研修事業】（林政課） 林業に必要な専門的知識と技能を有する優秀な林業作業士の養成	—	基幹的林業就業者 7人
	⑤【おかやまの木でつくる快適環境整備促進事業】（林政課） 県産材を利用した公共施設等の内装、テーブル、遊具等の整 地域住民等が自主的に行う県産材を使ったまちづくりへの支援	18件	予算内
III 森林・林業情報の提供と森づくり活動の推進	⑥【木とふれあう快適学習環境づくり事業】（林政課） 県産材で製作した学童用机・椅子の小学校への配付	1,500組(41校)	2,000組
	⑦【おかやまの森林資源活用推進事業】（林政課） 木質バイオマスの利用開発、県産材の安定供給体制づくりへの支援	1団体	1団体
	⑧【木質バイオマス利用促進事業】（林政課） ペレットストーブ、木質バイオマス燃料等の木材に関する普及展示	—	1回
県民への情報提供等	⑨【高校生「県産材活用」UD整備事業】（教育庁・財務課） 生徒自らの企画による県産材を活用したUDを取り入れた施設の整備	1校(9m ³)	1校
		22,114 千円	25,692 千円
	⑩【おかやま森づくり情報発信事業】（林政課） 森林・林業の現状や課題、森づくり県民税の使途等についての広報活動 市町村等地域単位での森林・林業に関する普及啓発活動	パンフレット等作成 28,000部	パンフレット等作成 30,000部
森づくりのための	⑪【みどりの大会開催事業】（自然環境課） 県下のみどりの少年隊の交流大会の実施	1回(延500人)	1回(500人)
	⑫【ゆめ・みらい・おかやまの森づくり推進事業】（林政課） ①森づくり指導者育成事業 森林ボランティア指導者等の育成	21人	30人
	②県民参加の森づくり事業 県民参加によるドングリポット苗木づくり、植樹・保育活動等の実施	66回(延2,755人)	33回
県民参加による	③企業との協働の森づくり事業 森林保全活動に取り組もうとする企業への支援	協定 4企業、1団体 認証 3企業、1団体	
	合計	520,793千円	575,873千円

今後も、森林の公益的機能を持続的に発揮させるため、①森林の持つ公益的機能を高める森づくり②担い手の確保と木材の利用促進③森林・林業情報の提供と森づくり活動の推進 を3つの使途を柱とする各種の森林保全事業に活用してまいりますので、「おかやま森づくり県民税」へ御理解と御協力をお願いします。（林政課普及指導班）

トピックス

『森が維持されている仕組み』



岡山大学大学院
環境学研究科
准教授 嶋 一徹

森林は農耕地のような施肥管理をしなくても、水や養分の要求度が高いスギが成長できます。それは何故でしょうか？ あるいは「森林が生み出す豊かな腐葉土は、わき水に養分をもたらし、魚をはぐくむ」など、森の恵みについての説明をよく聞きます。それは本当なのでしょう。これらについて、必須元素のひとつ「窒素」をキーワードに概説してみたいと思います（下図参照）。

一 林地への窒素供給と蓄積

はげ山荒廃林を除けば、森林土壌には五〜二十トンの窒素が蓄積されています。なぜ森林土壌には多量の窒素が蓄積されているのでしょうか。土壌の母材となる造岩鉱物の成分をみると、Si（ケイ素）が約二八分と最も多く、次いでアルミや鉄、カルシウム、カリウムの順となっております。これら

が全体の約九十九%を占めています。しかし、窒素は土壌の母材に全く含まれていないため天然供給は期待できません。では、森林土壌に蓄積されている窒素は、どこから供給されるのでしょうか？

窒素の供給は、降雨や粉塵に含まれるものや、空気中の窒素ガスを微生物が固定した結果なのです（①）。このうち降雨による供給は年間八〜十二キログラム／ヘクタール程度です。また、窒素固定能力をもった微生物により供給される量も、僅か数十キログラム／ヘクタール程度と見積もられています。したがって、いま蓄積されている窒素は、過去何百年〜何千年もの長い期間をかけて徐々に蓄積されたものであり、それがひとたび失われると、量的に戻すには非常に長い年月を要します。

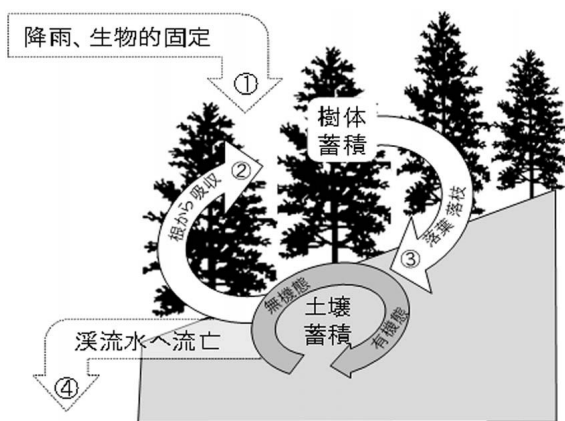
二 林木成長を支える内部循環

森林では林木が根系から吸収した窒素は②、その一部が成長に利用され樹体内に蓄積されます。しかし、残りは落葉や枯枝として土壌表層に戻され③、有機物のかたちで蓄積されています（林床有機物層）。そして、これら有機態窒素が微生物の働きで徐々に分解、無機化されて、林木の成長に再利

用されています。このように森林では土壌中の窒素をうまく再利用する「内部循環システム」が備わっているため、施肥管理をしなくても林木成長が維持されているのです。

三 林地からの窒素損失

一方、森林には渓流水などに含まれて窒素が失われる経路も存在しています（④）。しかし、渓流水や湧水中の窒素を測定すると〇.五ミリグラム／リットル未満の非常に低い濃度であり、森林から失われる量（④）は降雨による供給量（①）とほぼ同じか、それ以下のレベルです。したがって、窒素に関しては「わ



き水に養分をもたらし、魚をはぐくみ」ではなく、長期間かけて土壌中に蓄積した養分（窒素）を失わないような仕組みができています。

森林から窒素が失われるケースには、伐木搬出などの人間活動と水の移動に伴う流出があります。このうち水の移動にともなう流出は、土壌窒素が無機態になると急激に起こります。しかし、土壌微生物や林木が利用できる唯一の窒素もまた無機態です。ところが、森林土壌中の窒素は、その九八分が有機態であり落葉落枝や土壌微生物体として存在しています。このため直接流出することはありません。また、落葉落枝として土壌に戻された窒素が、分解され無機態になっても、林木の根系から吸収利用されたり微生物に取り込まれたりするため、水に溶けて流出する量は僅かです。このため森林を通過した降雨が湧水となった時、窒素、リンなどの栄養分を殆んど含まない上質のミネラルウォーターとなっているのです。

次回は林業活動が土壌窒素の維持メカニズムに及ぼす影響について考えてみたいと思います。

普及情報

普及指導区の紹介

岡山県では、林政課（普及指導班）、農林水産総合センター普及連携部、普及指導区に林業普及指導員四十九名を配置しています。

※普及指導員（専門分野）

【津山普及指導区】
 芦田素廣（地区主任）
 檜尾彰久（森林機能保全）
 黒瀬勝雄（林業機械）
 山下雅子（林業経営）
 道場 隆（林産）
 本田尊大（特用林産）
 駒井洋平（森林保護）
 旦 良則（林業経営）
 木村正三（造林）

【真庭普及指導区】
 岡本安順（地区主任・森林機能保全・特用林産）
 木村淳二（林産）
 小川章子（育児休業中）
 高下貴史（林業経営、造林）
 藤本昌大（林業機械、森林保護）

【勝英普及指導区】
 下境 一郎（地区主任・林業経営・森林機能保全）
 阿部剛俊（林産・特用林産・森林保護）
 山本勝範（造林・林業機械）

【東備普及指導区】
 竺原光男（地区主任・林業経営）
 大西俊和（森林機能保全・特用林産）
 黒田尚道（造林・林産）
 氏田宗孝（森林保護・林業機械）

【岡山普及指導区】
 藤野和博（地区主任・林業経営）
 中村 学（森林機能保全・林業機械）
 花田智雄（森林保護・林産）
 上野俊和（特用林産）

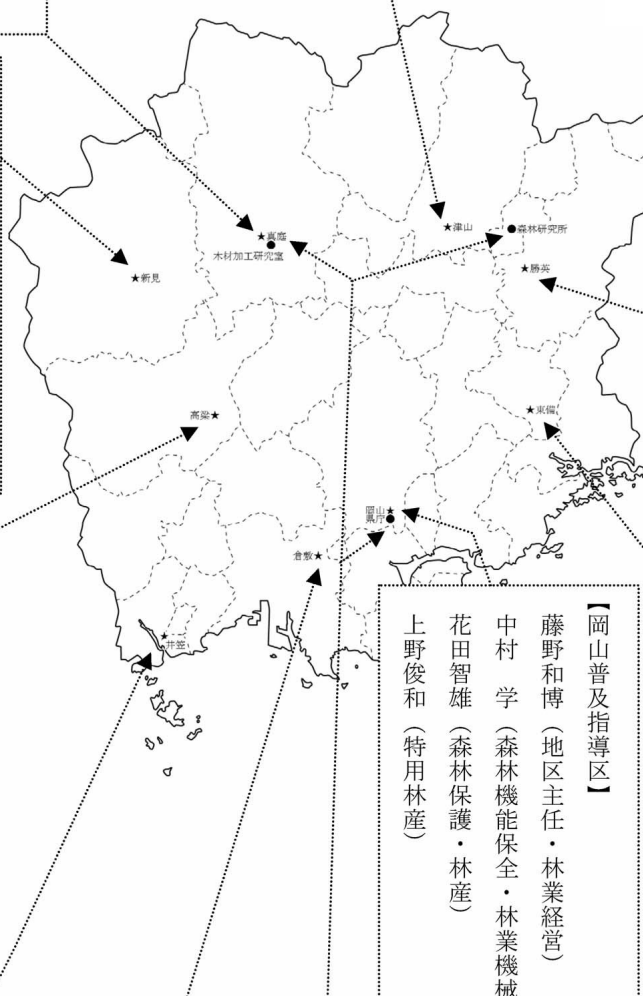
○林政課（普及指導班）
 高尾欽也（主任）
 木村旨則（林業経営）
 長畑弘道（森林機能保全）
 栢野奈実恵（造林）
 荒木彰宏（森林機能保全）
 ○森林研究所 林業研究室
 大森章生（特用林産）
 福見照芳（森林保護）
 坂前清治（林業機械）
 ○林研究所 木材加工研究室
 芦田順子（林産）

【倉敷普及指導区】
 谷 智仁（地区主任・造林）
 岡川勝利（林業経営・森林保護）
 内山貴博（林業機械・森林機能保全）
 川島順子（林産・特用林産）

【井笠普及指導区】
 近藤和夫（地区主任・林業経営）
 池田郁美（林産・森林機能保全）
 丸山善之（造林・森林保護）
 溝口 司（特用林産・林業機械）

【高梁普及指導区】
 江見喜光（地区主任、林業機械）
 渡邊康太郎（林産、特用林産）
 安東 誠（造林、森林保護）
 内海信彦（林業経営、森林機能保全）

【新見普及指導区】
 今津 学（地区主任・森林経営・森林機能保全）
 小倉浩一（林産・特用林産）
 山本克美（造林・森林保護・林業機械）



各普及指導区においては、地域の特性に合わせて様々な活動に取り組んでいます。

森林・林業に関するご相談などありましたらお気軽にご連絡・お立ち寄りください。

●岡山普及指導区

県の中南部に位置し、平成二十一年四月から政令指定都市に移行した岡山市、玉野市、瀬戸内市、加賀郡吉備中央町の三市一町を区域としています。

吉備中央町や岡山市北部（旧建部町）の人工林率の高い地域における間伐等の森林整備の推進、「長船美しい森」等での植樹のつどいや森林環境教育の推進、森林ボランティア団体や企業等が行う森林保全活動の支援等に特に力を入れて普及活動を行っています。

●東備普及指導区

県の南東部の備前市、赤磐市、和気町の二市一町を区域とし、森林はかつてアカマツが優占していましたが、近年では松くい虫被害や林野火災などで減少し広葉樹林化が進んでいます。

間伐を始めとする森林の適正管

理、松くい虫被害対策、山火事予防啓発、美しい森や共生の森で行う県民参加の森づくりなどに、市町、森林組合、森林ボランティア団体等との協力を得て取り組んでいます。

●倉敷普及指導区

県中南部の倉敷市、総社市、早島町の二市一町を区域としています。

森林所有者・意欲的な森林ボランティアグループ・関係機関等と結びつけるコーディネートとしての役割を担い、指導林家等の専門家を活用した支援、森林・林業教育、里山保全、間伐の推進、森林・林業体験等の拠点施設として「美しい森」・里山林・都市近郊林等の整備や活用など都市住民を含め多様な客体のニーズに応える活動に取り組んでいます。

●井笠普及指導区

県南西部の笠岡市、井原市、浅口市、里庄町、矢掛町の三市二町を区域とし、森林はアカマツ林が主体であるものの、松くい虫の蔓延で、健全な松林は減少しています。

都市近郊に位置し、より高い森林機能の発揮が求められており、松くい虫被害の総合的な対策や間伐の計画的な実施に向け、関係市町、森林組合との調整を行っています。

自立した森林保全活動に取り組む里山グループへの側面的な支援や森林・林業への理解を得るためのイベントの開催を行っています。

●高梁普及指導区

県の中西部に位置する高梁市を区域とし、吉備高原の一角を占める丘陵地帯と、それに続く急峻な地形で構成され、天然アカマツ林が多く、県下でも有数のマツタケの産地となっています。

平成十七年に森林の整備を目的とする県下で最初に設立されたNPO法人「ふれあいの里・高梁」と、密接な連携のもと「高梁美しい森」や、「共生の森・川上」を拠点とした、森林整備活動のほか自然観察会等を実施し、一般参加に加え大学生や小学生等、幅広い参加を得て賑やかな催しを行っています。

●新見普及指導区

県の北西部の新見市を区域としています。

充実してくる森林の施業技術や林産物などの資源を活用する指導を重点項目としています。特に、「岡山県地球温暖化防止等間伐推進五カ年計画」を確実に実行するため、間伐等の推進を図るとともに、「木育でストンプ・ザ・温暖化」をキャッチフレーズとした森林・林業教室による「木育」などを展開し、県産材の需要拡大を推進することとしています。

●津山普及指導区

県の北部の津山市、鏡野町、美咲町、久米南町の一市三町を区域としています。

林業をはじめとする木材関連産業の盛んな当指導区では、昨年度から始まった森林整備加速化・林業再生事業に積極的に取り組み、間伐等森林整備から林産事業の効率化、木材の流通支援、製材加工施設の整備及び県産材の普及振興まで一連の整備を進めています。さらに、継続した事業効果を最大限引き出すためにスタッフをあ

げて事業のフォローアップ等にも取り組んでいます。

●真庭普及指導区

県の北西部の真庭市及び新庄村の一市一村を区域とし、岡山県内でも早くから人工造林が進んだ地域です。

作業路等の基盤整備及び間伐を推進するとともに、「木質バイオマス先進県おかやま」の実現を目指し、森林所有者や森林組合との協働事業により、林地残材の効果的な収集・搬出・利用方法など、地域ぐるみでそのシステムの構築に努めています。

●勝英普及指導区

県北東部の美作市・勝央町・奈義町・西栗倉村の四市町村を区域としています。

エリア北東部の栗倉地域を中心に県下でも比較的早くから人工造林が進められ、着実に森林資源が充実してきています。

森林組合・市町村と連携した間伐の推進、森林作業体験イベントの開催、企業の森づくり活動の支援など、さまざまな技術指導や活動支援を行っています。

『共販日のご案内』

岡山県森林組合連合会



	新見共販所	勝山・津山共販所
7月	2 (金) 13 (火) 23 (金)	9 (金) 17 (土) 29 (木)
8月	3 (火) 12 (木) 23 (月)	9 (月) 20 (金) 28 (土)
9月	13 (月) 備後・備中地域優良材特別市	



新見・勝山・津山 各共販所への出材をよろしくお願いします（毎月3回開催）

FOREST INSURANCE

森林 国営保険



加入できる森林は？ 人の手が加わった森林
加入期間は？ 1年単位で何年でも！

保険金がでるのは？

火災、風害、水害、雪害、干害等気象災の損害があったとき、森林所有者に支払われます。

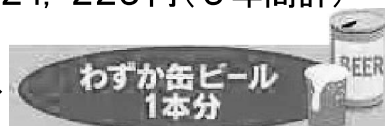
岡山県では過去5年間で27億円以上の保険金が支払われました。

ご契約のモデルケース（1haあたり）

樹種…ヒノキ 契約時林齢…1年
保険期間…5年 保険金額…最大188万円
一括払いだと 21,225円（5年間計）

樹種…ヒノキ 契約時林齢…26年
保険期間…5年 保険金額…最大299万円
一括払いだと 37,375円（5年間計）

1ヶ月あたり
約350円



1ヶ月あたり
約620円



○保険金額を50%にすることにより、保険料を50%にすることも出来ます。

○条件によって契約金額が変わってきます。

○ご相談は、最寄りの森林組合、県民局（森林整備課）・地域事務所（地域森林課）の窓口へどうぞ。

岡山県農林水産部治山課

電話番号 086(226)7455(直通)

研究だより

「最適作業システム判定方法」

森林研究所 西山 嘉寛

岡山県下では、平成十年度以降、高性能林業機械が積極的に導入された結果、間伐を要するスギ・ヒノキ人工林において、当該機械を複数組み合わせた「機械作業システム」が林業事業体において広く採用されています。

当森林研究所でも平成十九年から平成二十一年までの三カ年間、研究課題「施業困難地における最適作業システム判定方法の確立」の中で、県北部を中心として搬出を伴う間伐事例について、工程調査を実施し、現地の状況に合わせ、最適なシステムを予測できるようにしましたのでここで紹介します。

本ソフトの特徴は、第一に立木段階で末口径十四センチ以上で、かつ三または四に採材可能な玉数や総出材材積を正確に予測できることです。正確な総出材材積を求めるためには、毎木調査を行う必要があります。そこで、本ソフトでは、入力画面（図）のとおり、平均胸高

直径の値を入力することにより、胸高直径階別（二センチ括弧）での立木本数を自動的に予測できるようになっています。この胸高直径階分布の算出に当たっては、現地の収量比数の数値を割り出し、これに最も適するパラメータを割り当てるという方法を独自に開発しました。

合わせて、採材の際、根曲り等がある場合、地際から伐採する高さが必要なり、最終的に採材可能な玉数や総出材材積も変動します。で、入力画面（図）のとおり、根曲りの程度も数値入力できます。このように、三または四に採材した場合の玉数が出力表示されますので、これに素材単価を掛け合わせることで、粗収益も簡単に算出できます。

第二の特徴として、労働生産性を予測できることです。労働生産性は、前述の総出材材積を伐採から集材（搬出）までに要した総工数で割った数値であり、いわば、一人が一日に何立方メートル生産したかを示すものです。生産コストが高性能林業機械の稼働率、原価償却費及び年間の素材生産量といった要因で大きく変動するのに対し、労働生産性は、生産コストに比べて数値の変動幅が比較的小さいた

め、林業事業体における「機械作業システム」の良否を客観的に評価する指標として最適であると考えられます。

さて、労働生産性については、最近、全国の優良事例として、一人一日当たり八立方メートル、中には十立方メートルを超える事例も報告されています。これらは、スギの場合であつたり、ヒノキでも個体が大きい場合、作業路沿いで集材等の条件の良い場合が多く含まれています。施業地における労働生産性を考える場合、単に労働生産性の数

以上、概略を述べましたが、本ソフトを使用すれば、現地に行かずに、机上で伐採方法（列状、定性間伐）を変えたり、施業予定地での出材材積、粗収益及び労働生産性等を予測できますので、提案型施業プラン作成等においての基礎資料の一つとしてご活用いただければと思います。

本ソフトにつきましては、今後、広く配布することとしておりますので、ご希望の方は当研究所までお問い合わせください。

値の大小ではなく、施業地の状況をよく把握する必要がある。実際に、本ソフトで試算した場合でも、一人一日当たりの労働生産性は、ヒノキの場合、三〜五立方メートルとなるケースが大部分です。

入力必須項目(林況)

樹種	1	スギ:1 ヒノキ:2
林齢	40	年
樹高	18.5	m
平均胸高直径	25.0	cm
ha当たり成立本数	1,500	本/ha

0.1m単位で半角数字を入力してください

0.1m単位で半角数字を入力してください

整数で半角数字を入力してください

入力必須項目(作業条件)

作業方法	2	1:定性間伐 2:列状間伐
列の場合(詳細)	8	1:1残1伐 2:2残1伐 3:2残2伐 4:3残1伐 5:3残3伐 6:3残3伐 7:4残1伐 8:4残2伐 9:4残3伐 10:4残4伐
定性間伐の場合		1:間伐(全体) 2:下層間伐 3:上層間伐
間伐率	33.3	%
面積	25	ha
斜面平均傾斜	25	°
作業路総延長(内訳)	600	m
集材に係る作業路	600	m
路網幅員	3.0	m
平均搬出距離	300	m (林内の積荷位置から土場までの平均搬出距離)

この番号(伐採列)は自由に変更してください

中に入力してください

入力必須項目(採材条件)

根曲りの有無	1	1:有 2:無
根曲りの程度を入力ください	0.5	m (例:0 0.5m 1m)
不良木の割合	10	%

半角数字で数値を入力ください

(例)半角数字で入力ください 30% 40% 50%

図 労働生産性試算ソフトの入力画面

お知らせ

岡山県立森林公園

夏の自然観察会

参加者募集!

県立森林公園において、毎年恒例の自然観察会が次のとおり開催されます。

「豊かな自然の宝庫」である森林公園を、講師の案内により、多様な植物や多くの野鳥を観察しながら散策できます。

記

【日時】七月二十五日(日)

一〇時半～一四時半

【申込み】往復ハガキに住所、氏名、電話番号、交通手段(臨時バス利用者)は「乗車地の別(岡山駅・倉敷駅・津山駅)」、参加人数を明記の上、七月十五日(木)までに左記申込先に郵送する。

【その他】定員(一五〇人)になり次第締め切り。雨天でも開催。昼食持参(弁当の予約販売有り、申込みハガキに明記)。臨時バスは有料。

【申込み・問い合わせ先】

岡山県立森林公園管理事務所

〒七〇八―〇六〇―一

苫田郡鏡野町上齋原三三二八

Tel〇八六八―五二一―〇九二八

熱中症に注意しましょう!

今年も暑い夏が来ました。毎年6月から9月にかけて、熱中症による災害が多く発生します。

熱中症は、高温や多湿のもとで、体温調節機能などの働きに障害が起る病気で、めまい・頭痛・吐き気・嘔吐・虚脱感等がみられ、意識障害に陥ることもあります。

直射日光にさらされ、高温となる森林作業では、次のことに注意して熱中症を防ぎましょう。

○スポーツドリンクなどで水分、塩分の補給をこまめに行い、身体を適度に冷やすことのできる水、おしぼりなどを備え付けましょう。

○日陰などの涼しい場所に休憩場所を確保しましょう。

○十分な休憩時間や作業休止時間を確保しましょう。

○服装は軽装にし、素材は吸水性、通気性の良いものにししましょう。

○体調不良の場合は、無理をせず休みましょう。

○現場責任者は、作業者の健康状態を把握し、作業中も巡視などにより健康状態を確認しましょう。

(林業木材班)

春の叙勲

林業関係では次の方が受賞されました。おめでとうございます。(敬称略、①主な役職②ご功績)

旭日双光章

鳥越 康生(真庭市台金屋)

①岡山県木材協同組合連合会会長の普及及び真庭市のバイオマスタウン構想の実現にむけた活動など、地域の林業・木材産業の振興に大きく貢献されました。

講習会等の開催

(七、九月)

●小型移動式クレーン運転講習

岡山 七月十二・十三日

九月十六・十七日

津山 七月二十二・二十三日

●玉掛け講習(未経験者)

岡山 七月五・六日

八月五・六日

九月六・七日

玉野 九月二十七・二十八日

和気 九月二十四・二十五日

笠岡 九月十四・十五日

津山 八月三十・三十一日

●移動式クレーン運転士試験

七月十三日・九月十六日

◇問い合わせ先

(社)岡山県労働基準協会

(〇八六) 二二五―三五七一

●伐木(特別教育)

津山 九月二十七・二十八日

◇問い合わせ先

林業・木材製造業労働災害

防止協会 岡山支部

(〇八六) 二二一―二一六〇

●はい従事者教育講習

岡山 八月六日

●はい作業主任者講習

津山 九月十六・十七日

◇問い合わせ先

陸上貨物運送事業労働災害

防止協会 岡山県支部

(〇八六) 二三四―一三三二

緑豊かな未来のために

水源林造成

独立行政法人 森林総合研究所
森林農地整備センター中国四国整備局〒700-0826 岡山市北区磨屋町2番5号
TEL(086)226-3295 FAX(086)231-6344

森林・林業関係イベント参加者募集中

実施年月日	開 催 場 所	イベントの名称	問い合わせ・申し込み先
7.10(土) 10:00～14:30	おかやま共生の森・加茂川 (吉備中央町下賀茂地内)	第1回下刈り	加茂川ホリディフォレスト運営委員会 〒709-2331 吉備中央町下賀茂1073-1 (岡山森林組合加茂川支所内) TEL 0867-34-1150 FAX 0867-34-1695
7.10(土) 10:00～12:00	おかやま共生の森・柵原 (美咲町書副地内)	第1回下刈り	美作県民局森林企画課 〒708-8506 津山市山下53 TEL 0868-23-1377 FAX 0868-23-2602
7.17(土) 9:00～11:00	おかやま共生の森・久世 (真庭市三阪地内)	第1回下刈り	美作県民局真庭地域森林課 〒717-8501 真庭市勝山591 TEL 0867-44-7566 FAX 0867-44-4754
7.17(土) ～20(火) 10:00～22:00 7.28(水) ～8.2(月) 10:00～19:00 8.4(水)～9(月) 10:00～20:00 8.11(水) ～16(月) 9:00～19:30	イオンモール倉敷 (倉敷市水江) アルネ津山 (津山市新魚町) (協)こいみプラザ (新見市高尾) 天満屋地下タウン アー トスペース (岡山市表町)	平成22年度 緑化運動・愛鳥ポスター 展示会 ※ 初日及び最終日は時間が 異なることがあります	岡山県 自然環境課自然保護班 TEL 086-226-7310
7.18(日) 9:00～12:00	長船美しい森 (瀬戸内市長船町磯上地内)	第1回保育のつどい (下刈り)	岡山地域美しい森づくりの会 〒701-0131 岡山市北区花尻みどり町4-122 (三恭コンサルタント㈱内) TEL 086-253-4421 FAX 086-254-4377
7.18(日) 9:00～12:30	櫛の杜 (井原市門田町地内)	櫛の杜塾・第123回杜の市 (特産品の販売など)	櫛の杜塾 塾長 田村駿逸 TEL 0866-62-8614
7.19(祝月) 9:00～14:00	高梁美しい森 (高梁市松山地内)	昆虫観察会	NPO法人 ふれあいの里・高梁 〒716-0038 高梁市浜町1285-1 TEL 0866-22-1000
7.24(土) 午前中	おかやま共生の森・哲多 (新見市哲多町田淵地内)	第1回下刈り	備中県民局新見地域森林課 〒718-8550 新見市高尾2400 TEL 0867-72-9169 FAX 0867-72-9146
7.24(土) 9:00～12:30	龍ノログリーンシャワーの森 (岡山市中区祇園地内)	第1回広葉樹の整枝	龍ノログリーンシャワーの森を守る会事務局 〒703-8206 岡山市中区賞田305-4 TEL 086-275-5073
8.7(土)～8(日) 10:00～17:00	高梁美しい森 (高梁市松山地内)	高梁・森の学校 「夏休み森林環境教室」 対象:小学生「3～6年生」	NPO法人 ふれあいの里・高梁 〒716-0038 高梁市浜町1285-1 TEL 0866-22-1000
8.15(日) 9:00～12:30	櫛の杜 (井原市門田町地内)	櫛の杜塾・第124回杜の市 (特産品の販売など)	櫛の杜塾 塾長 田村駿逸 TEL 0866-62-8614

総会の開催

岡山県林業改良普及協会の平成二十二年総会を、五月二十一日、岡山市内において開催しました。平成二十一年度事業報告・収支決算の承認に続き、平成二十二年事業計画・収支予算の審議が行われ、それぞれ承認されました。本年度も『林声』の発行による林業情報の提供・林研グループ活動の支援等を通じ、林業技術の普及・後継者の育成・地域林業の振興等を図ってまいります。

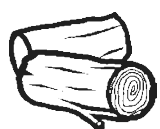
続いて、役員の改選が行われ平成二十四年五月までの新役員が決定しました。

★会長 井手紘一郎(再任)
副会長 長滝 健吾(再任)
監事 中島 元幸(再任)

〃 藤原 繁(再任)
〃 片山 清(再任)

また、九月末で任期の終了する「おかやま森の大使」について審議され、本年度は次期大使の募集をすることが決定しました。詳細については後日お知らせいたしますが、概要は次のとおりです。

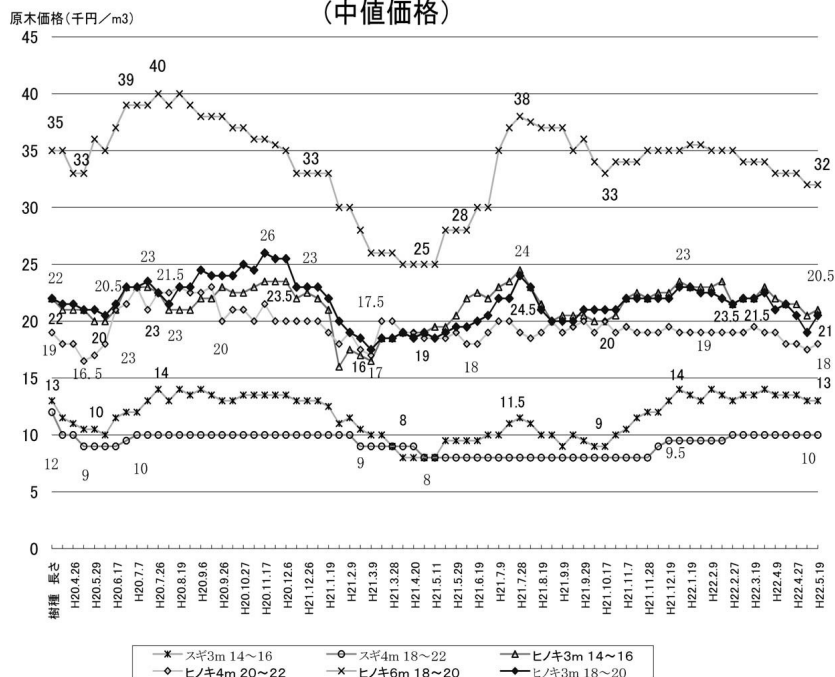
★任期 二年間
★募集人数 二名
★募集期間 八月～九月



林産物市況



県森連勝山共販所の原木価格の推移 (中値価格)



資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

乾しいたけ (5月24日)

・出品数量 7.2 t
 ・価格高値 7,890円
 ・総平均 3,990円

品 柄	価 格		相場
	平 均	高 値	
香 信 大	4,860	7,010	◎
香 信 中	4,800	6,330	◎
香 信 小	3,550	4,690	○
小 間	—	—	—
香 信 山 成	4,230	5,450	○
バ レ 大	3,080	4,890	○
バ レ 中	2,950	5,610	○
ス ラ イ ス	2,700	4,590	□
花 どん こ	—	—	—
上 どん こ	5,600	7,500	◎
並 どん こ	4,830	6,360	◎
並 並 どん こ	4,250	5,890	◎
小 玉 どん こ	2,130	3,820	◎
山 成 どん こ	3,610	5,950	○
こ う こ	6,400	7,890	○

価格：円/kg

(相場)

強：◎ 保合：○ 弱保合：□ 弱：△

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報

製 材 (6月中旬)

樹 種	寸 法	等級	区分	安値～高値
ス ギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	G	28,000～35,000
		特等	K	45,000～55,000
	正角 3 m 12cm角	特等	G	28,000～35,000
		特等	K	45,000～55,000
ヒ ノ キ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	55,000～70,000
	正角 3 m 12cm角	特等	K	55,000～70,000
マ ツ	平角 4 m 10.5～12cm×15～18cm	一等	G	35,000～40,000
			K	60,000～65,000
米マツ	正角 3 m、4 m 10.5cm角	特等	G	45,000～49,000
	平角 3 m、4 m 10.5×15～21cm	特等	G	45,000～49,000
北洋アカマツ	タルキ 4 m 3.8cm角	特等	K	64,000～69,000
ホワイトウッド	間柱 3 m 2.7cm×10.5cm	特等	K	46,000～53,000

注：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。

公園・街路修景施設の設計・製作・施工
その他木製品の注文承ります



株式会社 **フォレスト**

〒702-8058 岡山市南区並木町二丁目16番22号
TEL 086-265-7350 FAX 086-265-1841

●今号から、岡山大学 嶋準教授による連載が始まりました。少し異なる目線で森林についてお話いただきますのでお楽しみください(K)

【編集後記】

ご希望の方は希望書籍・住所・氏名・支店名・ご意見・感想・身近な話題等お書きの上、事務局又はお近くの支部に八月十五日までに応募下さい。次号配布時にお届けします。なお多数の場合は抽選とします。ご了承ください。

①森と暮らす 林業入門自家伐出のすすめ
②森と暮らす 家族でつくる森林ガーデニング入門
③情報集 豊かな山づくり全国キャンペーン

事務局からのお知らせ

☆☆☆プレゼント☆☆☆

(社)全国林業改良普及協会から書籍の提供がありました。ご希望の会員各三十名様にプレゼントします。



「緑の募金」 ご協力をお願いします

募金期間

春のみどりの月間

4月1日～5月31日

秋のみどりの月間

10月1日～10月31日

緑の募金でふせごう地球温暖化

口座振込は
こちらへ

ゆうちょ銀行	01270-0-5225
中国銀行岡山駅前支店	1852041
トマト銀行岡山駅前支店	1027972

(社)岡山県緑化推進協会

岡山市北区錦町1-8 TEL・FAX (086)221-9511



緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
治山・林道の調査、測量、設計、積算
森林整備の総合計画

(社)岡山県治山林道協会

岡山市中区高屋225-1 TEL 086-271-3711

津山市二宮1849-2 TEL 0868-28-9360

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用植生基材マット

間伐材利用植生マット

間伐材利用生分解型植生マット

間伐材利用生分解型植生シート

間伐材利用植生シート

グリーンフォーマット

〔切土軟岩用〕



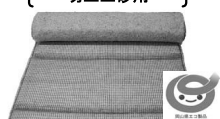
森樹郎マット

〔切土土砂用〕



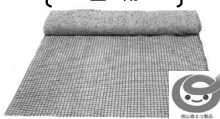
森樹郎マット21

〔切土土砂用〕



張りウッド

〔盛土用〕



ハリシバモック

〔盛土用〕



「岡山県エコ製品」の認定を受けた5品目
間伐材を有効利用した環境緑化資材です。

NETIS登録：CB-010046-A 間伐材利用植生マット工法「森樹郎(シンキロウ)マット工法」

太陽と緑の国づくり
Nihon 日本植生株式会社

http://www.nihon-shokusei.co.jp/

岡山営業所/岡山市北区横井上1328-2 TEL (086) 294-1000

津山営業所/津山市高尾573-1 TEL (0868) 28-0256

——安全・人と自然・調和——

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕コニファー水和剤

〔幼令樹保護カバー〕くわんたい

〔樹皮食い防止に〕バークガード

〔野生草食獣食害防止〕防獣ネット

〔クズ専用除草剤〕ザイトロン・ザイトロンフレノック・ケイピンエース

〔樹幹注入剤〕センチュリーエース

(お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：日植アグリ株式会社

TEL：086-292-5525

大同商事(株)大阪営業所

TEL：06-6231-2819



高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255
http://www.mitsuyoshi.com/

サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用（空中散布・地上散布）ができる

スミパイン[®]乳剤

樹幹注入剤 **グリーンガード[®]**
グリーンガード[®]エイト

お問い合わせは 県森連・森林組合へ

伐倒木用くん蒸処理剤

キルパー[®]40

伐倒駆除剤

パインサイド[®]S油剤C, D



サンケイ化学株式会社

大阪市淀川区西中島4丁目5番1号 TEL(06)6305-5871

緑化用種苗器材
庭公園樹各種芝
造園設計・施工

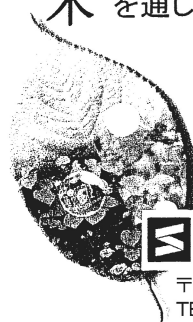


株式
会社

菁芳園

岡山市北区東古松2丁目10-28
電話 222-4038

木を通して環境保全に貢献しています



公園修景施設・土木用資材

防腐処理・ログハウス・デッキ

さんもく工業株式会社

〒702-8045 岡山市南区海岸通2丁目6番3号
TEL 086-262-0137(代) FAX 086-262-0130



緑あふれる環境づくり



株式
会社

山都屋

本社 〒703-8273 岡山市中区門田文化町2丁目11番51号
TEL (086) 272-2161 FAX (086) 272-2142
http://www.yamatoya-net.com
大阪営業所 津山営業所 水島営業所

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造
総発売元

森産業株式会社

岡山営業所 岡山市北区辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)